

女性の平均的なスキンケア行動は？ 朝のスキンケア時間は11分、投資金額は月2,750円

ポーラ・オルビスグループのポーラ文化研究所は、首都圏在住のスキンケアを行っている女性1557人(15～64歳)^{※i}を対象に化粧品に関する行動調査を行い、女性が行うスキンケアに関する分析を行いました。

調査からは、女性の平均的なスキンケア行動実態や、肌ケアに熱心な人と肌ケアに熱心ではない人^{※ii}によってスキンケアアイテムの使用状況などに大きな差があることがわかりました。

肌ケアに熱心な人のプロフィールをみると、20代を中心とする若年層や有職者が多く、93%の人が毎日スキンケアを行っています。特に夜のスキンケアに時間をかけ、平日・休日ともに夜のスキンケア平均所要時間は約20分に達しています。

一方、肌ケアに熱心ではない人のスキンケアの平均所要時間は、朝・夜ともに10分前後、スキンケア化粧品への1ヶ月平均投資金額は、肌ケアに熱心な人の3分の1以下の1,750円でした(以上図表1)。

また、肌ケアに熱心な人は数多くのスキンケアアイテムを使っており、特に「マッサージ料」「シートパック」「パック(シート状ではないもの)」の使用率は熱心ではない人の約4～5倍となっており、肌ケアに対する意識の違いによる行動の差が大きくみられました(次頁図表2・3参照)。

図表1 女性全体、肌ケアに熱心な人、肌ケアに熱心ではない人のプロフィール

	女性全体 (n=1557)	肌ケアに熱心な人 (n=260)	肌ケアに熱心ではない人 (n=817)
平均年齢	40.4歳	36.4歳	41.9歳
年代構成	10代後半6%、20代20%、30代24%、40代18%、50代以上31%	10代後半11%、20代30%、30代23%、40代13%、50代以上24%	10代後半6%、20代16%、30代25%、40代18%、50代以上35%
毎日スキンケアを行っている人	75%	93%	65%
スキンケア平均所要時間(平日)	朝11分、昼2分、夜13分	朝15分、昼3分、夜20分	朝9分、昼1分、夜9分
スキンケア平均所要時間(休日)	朝11分、昼2分、夜14分	朝15分、昼4分、夜23分	朝9分、昼2分、夜10分
スキンケア化粧品1ヶ月平均投資金額	2,750円	6,250円	1,750円
未婚	未婚29%、既婚71%	未婚39%、既婚61%	未婚26%、既婚74%
職業構成	学生6%、有職者48%、専業主婦42%	学生10%、有職者60%、専業主婦30%	学生5%、有職者47%、専業主婦45%
自由に使える1ヶ月のおこづかい平均金額	17,500円	25,000円	12,500円

※i 首都圏在住の女性(15～64歳)のうち、スキンケアを行っている人は93%(ポーラ文化研究所調べ)。

※ii 本報告の「肌ケアに熱心な人」は肌の手入れに時間や手間をかけていると答えた人、「肌ケアに熱心ではない人」は肌の手入れに時間や手間をかけていないと答えた人を指しています。

【リリースに関するお問い合わせ】

ポーラ・オルビスホールディングス グループ広報室 Tel 03-3563-5540 Fax 03-3563-5543

【調査内容に関するお問い合わせ】

ポーラ・オルビスホールディングス ポーラ文化研究所 Tel 03-5795-0941

肌ケアに熱心な人は、スキンケアアイテムを平均 8.2 個使用 肌ケアに熱心でない人は平均 5.5 個使用

女性が 1 週間[※]に使うスキンケアアイテムの個数は、平均 6.3 個(図表 2)。10 個以上の使用者が 12%いる一方、3 個以下の使用者も 14%存在しており、使用状況の二極化がうかがえます。

肌ケアに熱心な人はスキンケアアイテムの使用個数が多く、平均 8.2 個を使用しています。10 個以上の使用者も 32%にのぼり、肌ケアに熱心ではない人における 10 個以上の使用者 (5%)とくらべて 6 倍以上の割合に達しています。

図表 2 1 週間のスキンケアアイテム使用個数 (基数: 対象者全員 1557 人)

		(n)	10個以上	7個~9個	4個~6個	1~3個	最近1週間は使っていない	7個以上使用	平均使用個数
全体		(1557)	12	30	44	14	1	42	6.31
肌ケアに熱心な人	肌ケアに熱心	(260)	32	38	24	6	1	69	8.19
	肌ケアに熱心ではない	(817)	5	23	51	20	1	28	5.47

(%) (個)

洗顔料・化粧水は、9 割の女性が使用。パック・マッサージ料の スペシャルアイテムは肌ケアに熱心な人と熱心ではない人で大きな差！

1 週間の各スキンケアアイテムの使用率をみると、9 割以上の女性が「洗顔料」「化粧水」を使っており、これらのアイテムは多くの女性がほぼ毎日使っているベーシックアイテムといえます(図表 3)。

一方、肌ケアに熱心な人では「マッサージ料」「シートパック」「パック(シート状ではないもの)」の使用率は熱心ではない人の約 4~5 倍に達しています。「マッサージ料」「シートパック」「パック(シート状ではないもの)」は、女性全体の使用率が 2 割未満と他のアイテムより低い状況ですが、肌ケアに熱心な人が特によく使っているスペシャルアイテムともとらえられます。

図表 3 1 週間の各スキンケアアイテム使用率

	女性全体 (n=1557)	肌ケアに熱心な人 (n=260)	肌ケアに熱心でない人 (n=817)
クレンジング (メイク落とし用)	78 週平均4.6日使用	92	69
洗顔料	92 週平均6.2日使用	94	90
マッサージ料	9 週平均0.3日使用	22	4
シートパック	17 週平均0.4日使用	41	8
パック (シート状ではないもの)	10 週平均0.2日使用	23	5
化粧水	94 週平均6.4日使用	95	93
美容液	56 週平均3.4日使用	76	44
乳液	58 週平均3.8日使用	70	53
クリーム	43 週平均2.7日使用	63	37
日焼け止め、UVカットクリーム	74 週平均4.2日使用	82	67

(%) (個)

肌ケアに熱心でない人とくらべて・・・

約1.3倍

約1.0倍

約5.5倍

約5.1倍

約4.6倍

約1.0倍

約1.7倍

約1.3倍

約1.7倍

約1.2倍

※本報告の 1 週間のスキンケア状況は、調査回答日前日までの 1 週間についてたずねています。

スキンケアアイテムごとに平日/休日、朝/昼/夜 では使用率に差が！
パックやマッサージなどのスペシャルケアアイテムは休日、
クレンジング・日焼け止めは平日の利用者が多い

1 週間の朝・昼・夜におけるスキンケアアイテム使用状況をみると、「洗顔料」「化粧水」「乳液」は朝・夜ともに使用率が高い状況です(図表 4)。

「日焼け止め、UV カットクリーム」は朝の使用率が 96%と多く、昼にも 27%が使っています。その他のスキンケアアイテムは夜に多く使用されています。

また、1 週間の平日・休日におけるスキンケアアイテム使用状況では、「洗顔料」「化粧水」「美容液」「乳液」「クリーム」は平日・休日による使用率に大きな差はみられず、「マッサージ料」「シートパック」「パック(シート状ではないもの)」は平日より休日に使っている人が多い状況です。スペシャルアイテムともいえる「マッサージ料」「シートパック」「パック(シート状ではないもの)」は、時間に余裕のある休日に使われることが多いと推測できます。

一方、「クレンジング」「日焼け止め、UV カットクリーム」は休日より平日に使う人が多い状況です。仕事や学校などで外出することが多い平日はメイクを行うことが多いことや、外出して紫外線を浴びる機会が増えることなども「クレンジング」「日焼け止め、UV カットクリーム」の平日の使用に影響していると思われます。

図表 4 該当スキンケアアイテムを使った人における 1 週間の朝・昼・夜、平日・休日のアイテム使用率
(各基数：最近 1 週間で該当アイテムを使った人)

(n)	朝・昼・夜の使用率			平日・休日の使用率	
	朝 の 使 用 率	昼 の 使 用 率	夜 の 使 用 率	使 用 率 (金)	使 用 率 (土 日)
クレンジング(メイク落とし用)	21	6	98	87	79
洗顔料	76	8	95	97	94
マッサージ料	31	9	89	41	51
シートパック	30	9	91	28	46
パック(シート状ではないもの)	25	7	88	26	37
化粧水	94	9	94	97	95
美容液	72	7	92	86	87
乳液	86	8	86	93	92
クリーム	57	6	95	89	88
日焼け止め、UVカットクリーム	96	27	8	82	78

(%) (%)

【調査実施概要】

調査名：スキンケア化粧品詳細調査

調査時期：2009年8月28日(金)～30日(日) 調査方法：インターネット調査

調査対象：首都圏(埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県)に居住するスキンケアを現在行っている 15～64 歳の女性 1557 人(中学生を除く)

サンプル割付：15～19 歳：100 人、20～24 歳：141 人、25～29 歳：162 人、30～34 歳：202 人、35～39 歳：177 人、40～44 歳：151 人、45～49 歳：136 人、50～54 歳：151 人、55～59 歳：181 人、60～64 歳：156 人

※総務省統計局「平成 17 年度国勢調査」から首都圏における女性の年代別人口構成比、ポラ文化研究所実施の「女性の化粧行動・意識に関する実態調査～スキンケア篇 2008～」 「女性の化粧行動・意識に関する実態調査～スキンケア・メイク篇 2009～」のスキンケア現実者の出現率にもとづいて年代 5 歳刻みでサンプル数を割付

日によってスキンケアアイテムの種類を変更する理由は『肌の状態に合わせて』といったスキンケア意識がトップ

日によって使うスキンケアアイテムの種類を変えている人は女性の約 4 割におよんでいます(図表 5)。

日によってスキンケアアイテムの種類を変えている理由は『肌の状態に合わせて』(さっぱりタイプや保湿タイプなどの使い分けや、肌あれ・乾燥の状態に合わせてアイテムを変えるなど)がトップにあがっています。現代女性の一部は、肌の状態によってスキンケアアイテムの種類を使い分けて、スキンケアに取り組んでいる様子が見えます。

図表 5 日によって使うスキンケアアイテムの種類を変更する状況 (基数: 対象者全員 1557 人)

	(n)	日によって種類を変えている	日によって種類を変えていない
全体	(1557)	37	63

日によって種類を変えている人_572人

日によって使うスキンケアアイテムの種類を変える理由

※自由回答形式

	(n)	(%)
肌の状態に合わせて	179	31.3
外出をするかによって	98	17.1
気分次第	50	8.7
天気や気候に合わせて	43	7.5
土日などの休日に変わる	37	6.5
メイクを行うかで変わる	29	5.1
日差しが強い時	15	2.6

など

主な意見 (自由回答抜粋)

- 肌の状態に合わせて...
 - 肌の調子が悪いときはさっぱり系のスキンケアアイテムに変えたりしている (20代後半・会社員)
 - 肌の乾燥によって保湿性成分の強いものを使う (30代後半・専業主婦)
 - 肌あれや乾燥がひどい時は変える (50代後半・専業主婦)
- 外出をするかによって...
 - 屋外で活動する日には強めのUV対策が必要だが、そうでない日はやさしいプロテクトにする (30代前半・専業主婦)
- 気分次第...
 - その時の気分で、パックやUV、クリームをつけたりやめたりしている (40代前半・パート・アルバイト)

日によって種類を変えていない人_985人

日によって使うスキンケアアイテムの種類を変えていない理由

※自由回答形式

	(n)	(%)
スキンケアパターンをいつも同じにしている	208	21.1
必要性を感じない	180	18.3
何種類もアイテムを持っていない	158	16.0
面倒なので	75	7.6
使っているアイテムが肌に合っているので	30	3.0
特に考えていない	11	1.1

など

主な意見 (自由回答抜粋)

- スキンケアパターンをいつも同じにしている...
 - 毎日同じものでないと意味がないような気がするから (10代後半・大学生)
 - 今のスキンケアアイテムの種類を全部使うことが習慣になっているから (20代後半・会社員)
 - いつも同じようにケアしたいので (40代後半・専業主婦)
- 必要性を感じない...
 - 日によって変えてもあまり意味はないと思う (30代前半・専業主婦)
- 何種類もスキンケアアイテムを持っていない...
 - 種類というほどスキンケア商品をそんなに多く種類持っていないので (30代後半・パート・アルバイト)

※図表中の数値は、数値の表示未満の四捨五入処理により合計が 100%にならない場合があります。

ポーラ文化研究所は、1970 年代より現代女性の美意識や化粧行動などについて調査研究を行い、CSR 活動の一環として研究成果を広く社会へ発信しています。

[ホームページ](http://www.po-holdings.co.jp/csr/culture/bunken/report)でポーラ文化研究所実施が行った調査の詳細レポートをご覧ください。

<http://www.po-holdings.co.jp/csr/culture/bunken/report>